

2025年11月25日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目12番5号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野 文則

(東証グロース：4316)

問合せ先：取締役経営管理部長 大谷 英也

(電話 03-5297-2181)

顧問の委嘱について

「海」の防衛のエキスパート、中村 徹元海将補を顧問に

「陸」「海」「空」の防衛のエキスパートが出揃い、当社の宇宙・防衛事業が本格始動

株式会社ビーマップ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉野文則、以下当社）は、このたび、元海上自衛隊海将補の中村 徹氏（以下「中村氏」）に、2025年11月25日付で当社顧問を委嘱することといたしましたので、お知らせいたします。

中村氏は1971年3月に東海大学工学部宇宙工学科を卒業後、海上自衛隊に入隊。以後海上自衛隊の保有する各種装備の計画、調達、整備に関わる要職を歴任。2004年からは海将補として海上自衛隊の中核の一翼を担われました。同年11月以後は民間企業の顧問や財団法人の理事なども歴任。2021年11月には、日本の防衛に対する長年の功績をたたえられ、瑞宝小綬章を授章されるなど、「海」の防衛のエキスパートとして長くご活躍されています。

当社では、本年7月に発足した宇宙・防衛事業準備室における事業の本格展開に向け、中村氏の「海」の防衛に対する知見をもとに、広くご助言・ご支援をいただく予定です。

なお、当社では本年11月から「空」そして「陸」の防衛のエキスパートを順次顧問に迎えており、このたび「海」の防衛のエキスパートを顧問として迎えることで、「陸」「海」「空」すべての防衛のエキスパートの知見を得られることとなりました。これを機に当社は宇宙・防衛事業の展開をさらに本格化し、新しい宇宙・防衛ビジネスの構築に努める所存です。

■中村 徹（なかむら とおる）氏略歴

1971年 3月 東海大学 工学部 航空宇宙学科 卒業

1971年 4月 海上自衛隊入隊

1991年 8月 統合幕僚会議事務局 第4室長中期班長

1991年 3月 海上自衛隊 幕僚部 装備部 航空機課 航空機班長



1992年 8月 第1支援整備隊司令
1995年 3月 自衛隊広島地方連絡部長
1998年 12月 海上自衛隊 幕僚部 装備部 航空機課長
1999年 7月 防衛研究所
2001年 1月 海上自衛隊 幕僚部 装備部 装備課長
2003年 8月 海上自衛隊 契約本部 横浜支部副支部長
2004年 9月 防衛省 海上自衛隊 海将補
2004年 11月 住友精密工業(株) 顧問
2010年 4月 住精ハイドロ(株) 顧問
2012年 6月 一般財団法人防衛技術協会 理事
2014年 12月 株式会社 防衛メディアセンター 参与

・叙勲

2021年11月 瑞宝小綬章

■当社代表取締役社長 杉野 文則よりコメント

このたび、弊社顧間に、「陸」「海」「空」の防衛のエキスパート、飯島矢素夫元陸将補、中村 徹元海将補、宮脇俊幸元空将補を顧問にお迎えすることになりました。

自衛隊の階級は16階級あって、将補は上から2番目、22万人の自衛官の中でも数十人(※1)しかたどり着けない階級なのだそうで、そのような方々に弊社顧問になっていた大変光栄に思います。

私の前職は日油株式会社でした、日油の火薬事業部は、日本の防衛用火薬の分野ではトップ企業でした。そんな経験から、防衛省はOBの方々から指導を受けることは重要との認識で、お願いさせていただきました。

顧問をお願いするにあたって、事前に面談をさせていただいておりますが、その中でも、私の前職に関する話がかなり活発にされました。改めて、私の前職は日本の防衛産業に欠かせない企業なのだと認識ました。一方、自衛隊は通信分野に関しては過去米国への依存が高く、かなり改善の余地があるとのことと、これから防衛は通信技術が重要とのことで、弊社に十分活躍の場があるとのお言葉です。

今回ご指導いただける方々は、装備部、技術部等技術に明るい方々です。今後、海外製品販売及び、自社製品の通信分野でいろいろご指導いただけることを期待しております。

(※1)…令和7年8月1日付、防衛省による将補人事発令による

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ビーマップ

電話 : 03-5297-2263

お問い合わせフォーム : <https://www.bemap.co.jp/contact/contact.php>

当社 HP : <https://www.bemap.co.jp/>

ビーマップは、交通、通信、メディア、流通、外食と
社会のインフラになるサービスを高度な技術で支えています。

